

進路だより

町田市立小山田中学校

2025年6月12日発行

第7号

定期テストを受けるにあたって

■定期テストは日々の学習の確認です

6月18日(水)から定期テストです。改めて進路について考えると、「進路」とは自分の生きざまの延長線上にあるものです。「自分がやってきたこと」「自分がやってこなかったこと」これら全てが、最後の最後には進路を決めるのです。このことが、定期テストにも言えるでしょう。「努力」の結果も「怠け・甘え」の結果も、全て自分に返ってきます。ただし、今回の定期テストで思うような結果が出なくても、諦める必要はありません。(理由は進路だより第6号に載っています)

■定期テストは自分の状態を知るバロメーターです

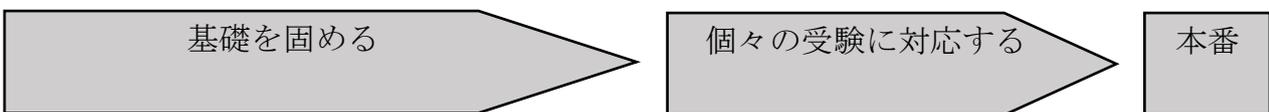
以前にもお伝えしましたが、今回のテストは今の自分の状態を客観的に知るバロメーターになります。点数はもちろん大切ですが、もっと大切にしてほしいことは、「今の自分の実力を正しく計る」という観点です。

定期テストは、3年になってから学習したことが本当に身に付いているだろうかを確認するための大切な機能があります。適当に書いた答えがまぐれで合っていても、その得点にはあまり意味がありません。特に今回のテストでは、点数だけに一喜一憂するよりも、「テストを受けるための事前の努力、学習ができる自分がいたか」「授業中の取り組みはどうだったか」という点が大切です。

■「入試を受ける練習」という意識を持ちましょう

4月に全国学力学習状況調査が行われました。その時のあなたの受験態度は、いかがでしたか？早く終わったとからといって机に突っ伏して明らかに睡眠を取っている姿、不用意に何度も学用品を落とすなど落ち着きのない行動…入試の時だけ直そうと思っても、その「直そう」と思う余計な手間が失敗を生みます。今回の定期テストから、入試に向けて『試験を受ける態度』を身に付けていくということも意識してください。

■受験本番までの大まかな道筋を立てましょう (みなさんはどこまで進んでいますか??)



基礎学力充実期 4月 5月 6月	基礎学力定着期 7月 8月	応用力養成期 9月 10月 11月	総仕上げ期 12月 1月 2月 3月
<ul style="list-style-type: none"> ・3年の範囲は授業で理解しきる ・1・2年の範囲を復習する ・重要事項の暗記 ・基礎異本の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ・3年の1学期、1・2年の復習を終わらせる ・苦手を減らす 	<ul style="list-style-type: none"> ・実力テストに参加する ・総合問題、過去問に取り組む ・得意不得意を明確にし、不得意を克服を目指す 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題をたくさん解き、実践力をつける ・基礎基本の取りこぼしをなくす ・得意をのばし、不得意を縮小させる